

暮らしの安心・安全を守る消防団

消防団ってなに？

消防団は「自らの地域は自らで守る」という自主防災の精神に基づき組織された町の消防機関で、火災や災害から住民の生命、身体、財産を守るため活動されています。

消防団と消防署は、災害から住民を守るという任務の下で活動する点は同じです。大きく異なる点は、消防団員は他に職業を持ちながら、各種の防災活動に従事していることです。また、地域住民を主体に組織され、地元の事情などに精通した地域密着型の組織です。

住民の安心・安全な暮らしが守られるよう地域の中で活動されている消防団を、住民全体で支えあっていきましょう。



車両誘導訓練

火災や自然災害発生時に活躍する消防団。日野町では185名の消防団員の皆さんに、暮らしの安心・安全を守るため、日々活動していただいています。今回の特集では日野町消防団の活動や団員の声をご紹介します。

消防団の活動

災害時と平常時の大きく2つに分けることができます。

災害時の活動

- ★火災発生時の消火活動・鎮火後の残火処理
- ★風水害時の警戒活動(危険箇所の見回りなど)
- ★地震などの大規模災害発生時における救助活動
- ★行方不明者の搜索、人命救助、災害時の避難誘導

平常時の活動

- ★火災現場で迅速な対応ができるようさまざまな場面を想定した訓練を実施
- ★火災予防の巡回広報や住宅の防火診断などの啓発活動
- ★災害時などに目の前の負傷者を救助する技術の習得
- ★消防車や小型ポンプなどの消火器具の点検や取扱いの訓練。地域の防火水槽などの消防水利の点検



AED講習



火災防御訓練での水利確保



消防署員との合同消火訓練



規律訓練



ロープ結索訓練



ポンプ車の操作訓練

消防団員からの

消防団活動に懸ける思い、 住民の皆さんへのメッセージ



緊張感を持って！

入団当初は不安が大きかったのですが、先輩も親切で、安心して集団活動になじむことができました。新しい出会いや経験は、いろんな意味で私生活の充実につながっています。今年で7年目となり、後輩も増え、先輩にさせていただいたことを後輩へ伝えていけるよう心がけていきたいと思えます。

火事現場などでは危険と隣り合わせです。団員がけがをしないよう、時には厳しく指導いただく場面もあります。万が一、けがをしなければ、仕事や私生活にも支障が出てしまうので、日ごろから緊張感を持って活動することが重要です。

仕事や家庭との両立で少し無理をする場面もあるかもしれませんが、団員同士助け合い、地域の安全を守るため、一人でも多くの方に関心を持っていただければ幸いです。

仲間との絆！！

毎年初夏になると心が熱くなります。「ポンプ操法」の練習がこの季節に始まるからです。

さまざまな活動の中で、この活動には大きな意義と魅力があると感じています。まず、火事の現場に出動したときに、自信をもって安全・迅速に動けるようになることは、この練習の成果だと感じています。また、同じ目標に向かって仲間と一緒に汗を流すことで絆も深まります。私は入団して9年目になりますが、この活動を通してたくさん大切な仲間ができました。

なり手不足が問題になっていますが、大変な活動も多い反面、真剣に取り組みと得られるものは大きく、魅力がいっぱいです。ともに地域を守る仲間がたくさん増えることを願っています。

団活動の見直し

私は入団して4年目の団員です。

入団前、その必要性は理解していましたがあまり好意的には思っていなかったのが正直なところ。しかし、活動していく中でその先入観が大きく変化していきました。「新入団員や現団員の現状にできる限り配慮した形での懇親の場や雰囲気づくり」「アンケートなどを実施し団員の生の声と時代背景に則した訓練形式・組織編成の見直し」など、防災組織としての規律、安全管理を維持し変革に取り組んでいます。

自治防災力向上、消防団の必要性をより住民の方にご理解いただけるよう、そして何より入団いただく方々に活動してもらいやすい環境づくりをめざし、がんばってまいります。自分たちが暮らすこの町を一緒に守っていきましょう。

知識・技能の習得！！

私は今年度日野町消防団に入団しました。

近年、線状降水帯による大雨が原因の河川の氾濫や土砂災害が日本中で発生しています。滋賀県は災害が少ないといわれますが、この先、いつ発生してもおかしくありません。

私の子どもが通う小学校は児童数が少なく、下校時には地域ボランティアの方が付き添って歩いてくださいます。日野町での生活は田舎ゆえの不便さもありますが、それ以上に地域の方々の温かさで助けられていると感じます。

私は、地域に何かあったときには自分の家族や地域の方々を助けるためにも、消防団での活動を通して防災に関する知識や技能を習得したいと考えています。「自らの地域は自らで守る」という考えを持った方が増えることを願っています。

一緒に地域を守りましょう！！

私は6年目の消防団員です。

仕事と3人の子どもの育児をがんばりながら、地域の安全を守るために日々奮闘しています。今回は皆さんに団員募集のお願いをしたいと思います。

私たち消防団は地域の安全を守るために重要な役割を担っていますが、活動を支えるには団員の皆さんが必要です。私たちは一人ひとりの力を合わせることで、迅速に災害や火災に対応することができます。

消防団の活動は大変ですが、地域の方々との協力し活動することは、何よりも貴重な経験です。訓練や交流の場では、新たな友人との出会いや技術の向上も期待できます。

地域の一員として、仲間とより強い絆で安全と平和を守るために一緒に活動しませんか？心からお待ちしています。